



2020年10月19日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ト ラ ス ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 桑 原 豊
(コード番号：7191 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 太 田 博 之
(TEL:03-5213-0250)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月12日に公表した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 2,030	百万円 502	百万円 503	百万円 336	円 銭 15.05
今 回 修 正 予 想 (B)	2,017	567	569	386	17.31
増 減 額 (B - A)	△12	65	66	50	—
増 減 率 (%)	△0.6	13.1	13.2	14.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	1,712	499	502	335	15.13

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 4,250	百万円 1,100	百万円 1,103	百万円 740	円 銭 33.12
今 回 修 正 予 想 (B)	4,250	1,166	1,170	790	35.37
増 減 額 (B - A)	—	66	67	50	—
増 減 率 (%)	—	6.0	6.1	6.8	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	3,626	1,021	1,026	687	30.93

(3) 修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、売上高に関しましては、概ね想定通りに推移し、保証事業につきましては、医療費用保証が想定を上回ったほか、家賃債務保証についても新規契約が順調に推移したことを受け、保証事業の売上高は対計画比1.6%増の1,093百万円となる見込であります。また、ソリューション事業につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規顧客の開拓が遅れたことなどにより、ソリューション事業の売上高は、対計画比2.9%減の924百万円となる見込であります。

損益面につきましては、弁護士移管事案が想定よりも少なく推移したことなどを受け貸倒費用が抑制されたこと、リモートワークの推進等により残業等の人件費、通信費等が抑制されたことなどにより、費用が計画に対して削減されたことにより、営業利益、経常利益及び四半期純利益についても、当初計画を上回る見込みとなりました。

また、通期業績予想に関しましては、上期の進捗を反映した結果、売上高に関しましては、当初計画通りの進捗を見込み、損益面につきましては、営業利益、経常利益及び当期純利益について、当初計画を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	5円00銭	5円00銭	10円00銭
今回修正予想	5円50銭	5円00銭	10円50銭
当期実績			
前期実績 (2020年3月期)	4円00銭	5円00銭	9円00銭

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業拡大と企業体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績と連動した安定的な配当を継続していくことを基本方針とし、2021年3月期までに配当性向30%超を目標として掲げております。

この方針のもと、当期の中間配当金につきましては、1株当たり5円としておりましたが、業績が順調に推移していることが確認できたことから、中間配当予想を1株当たり5円から5円50銭に修正いたします。

この結果、当期の年間配当金は、期末配当予想5円と合わせ前期実績から1円50銭増配の1株当たり10円50銭を予定しております。

(注)本資料に記載されている業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上